

会議等名	平成 30 年 第 4 回海老名市外部評価委員会
日 時	平成 30 年 7 月 20 日 (金) 14 : 00 ~ 15 : 20
場 所	海老名市役所 3 階 政策審議室
出席者	外部評価委員：田中委員長、城向副委員長、大島副委員長、高橋委員、霜田委員、杉山委員、菅生委員、武井委員、長谷川委員、山田委員、西海委員 (以上 11 名出席) 欠席：谷村委員 事務局：川崎政策経営係長、國本
<p>1. 開 会 川崎 政策経営係長</p> <p>2. あいさつ 川崎 政策経営係長</p> <p>3. 議題</p> <p>(1) 平成 30 年度外部評価結果報告書の確定作業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年度外部評価結果報告書 (案) について、事務局から説明。 ・総括意見及び個別意見につき各委員による意見交換。 <p>(外部評価委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の総括意見は、事務局案に委員長及び副委員長が修正を加えたものであるとのことだが、事務局が各委員の個別意見をなるべく多く取り入れたことから、全体としては文章が分かりにくい。 ・昨年度の総括意見に比して、端的に何が言いたいのが伝わりにくいのではないか。 ・昨年度は、最後は委員長が独断でまとめたため、文章はまとまっていた。今年度最も言いたいことは何か、はっきり書くべきである。 ・文章表現には個人差があるため、最後は委員長がまとめるべきではないか。 ・過去の評価を受けて、どのように計画を見直し、将来の計画を練っているのが伝わりにくい。これでは、施策の評価が十分にできていないといえるのではないか。事業計画が過去も未来も同じことに違和感がある。 ・総括意見は現状でも良いと思う。内容が不十分さだと感じる委員は、個別意見の方で述べればよい。 ・総括意見は現状で大幅な修正はしないものとし、各委員の個別意見については、補足や修正がある委員は後日提出することとする。 <p>(2) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ○次回の市長報告会の進め方について、どのように進めるか。 事務局から、昨年度の流れについて説明。 <p>(外部評価委員)</p>	

- ・昨年度と同じ 30 分であれば、昨年同様に委員長がまとめて話をすればよい。
- ・市長に直接意見やお願いが出来る機会なので、伝えるべきことはしっかり伝えたい。
- ・各グループ一つ、市長に伝えたい内容を決め、発表することとする。

○行政評価調書について

(外部評価委員)

- ・毎年のように意見が出るが、評価調書について分かりにくい、見にくいという意見が今年も多かった。これまで毎年少しずつ改善してきたつもりだが、改めて重点的に改善すべきである。
- ・評価対象事業を大幅に少なくするなど、場合によっては調書の見直しだけでなく、評価の進め方なども抜本的に改善する余地があるのではないか。
- ・調書や資料の見直しを行うにあたり、過去の外部評価結果についての記載があれば、ヒアリングの効率も上がり、時間の短縮にも繋がると思う。

(事務局)

- ・改善すべきところは改善していくつもりだが、様々な影響が起り得る。一度ご提案を預かり、検討したい。

(外部評価委員)

- ・これまでは、どの事業について評価するかを事務局が決め、外部評価委員はそれを受けるのが通常の流れであった。これを各委員が関心を持つ事業のみを行う、また、評価後にもう一度各所管課ともう一度ヒアリングを行う、といったような様々な改善を試みるのも良いと思う。

4. 次回日程

市長報告会

平成 30 年 8 月 13 日 (月) 10 : 00 ~

海老名市役所 3 階 秘書会議室

5. 閉 会

以 上